

全国財務局長会議資料


最近の中国財務局管内の経済情勢



令和7年1月30日
中国財務局









【お問い合わせ先】
財務省中国財務局経済調査課
電話 (082)221-9221

最近の中国財務局管内の経済情勢

| | 前回（6年10月判断） | 今回（7年1月判断） | 前回比較 | 総括判断の要点 |
|-------------|---------------------------|---------------------------|---|--|
| 総括判断 | 一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある | 一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある |  | 個人消費は、物価上昇の影響がみられるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある。 生産活動は、電気機械などが増加しているものの、輸送機械などが減少しており、横ばいの状況にある。 雇用情勢は、人手不足を背景に企業の採用意欲が高い状況にあるなか、緩やかに改善しつつある。 |

〔先行き〕

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、アメリカの政策動向、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

| | 前回（6年10月判断） | 今回（7年1月判断） | 前回比較 |
|---------------|---------------------------|---------------------------|---|
| 個人消費 | 一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある | 一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある |  |
| 生産活動 | 持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている | 横ばいの状況にある |  |
| 雇用情勢 | 緩やかに改善しつつある | 緩やかに改善しつつある |  |
| 設備投資 | 6年度は前年度を上回る見込み | 6年度は前年度を上回る見込み |  |
| 企業収益 | 6年度は減益見込み | 6年度は減益見込み |  |
| 企業の景況感 | 「上昇」超に転じている | 「上昇」超幅が拡大している |  |
| 住宅建設 | 前年を下回る | 前年を下回る |  |
| 輸出 | 前年を上回る | 前年を下回る |  |

※7年1月判断は、前回6年10月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。